## 地震に備えて家具類の安全対策を行いましょう!

9月1日の防災の日にあわせて、身の回りの防災について再確認する方も多いでしょう。

地震の揺れによる家具や家電製品など(家具類)の転倒・落下・移動は、けがや火災の原因になるだけでなく、 転倒した家具類が、扉や窓をふさぎ、避難の妨げになることもあります。

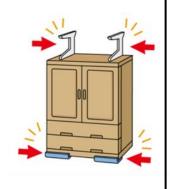
いつ起こるかわからない地震に備えるためは、日頃からの安全対策が重要です。いますぐ家の中を点検し直し、 家具類の安全対策を行いましょう!

## 【地震による家具類の転倒等の事例\*】

- ・対策をしていなかった腰高の棚を押さえたが、激しく揺れたので手首を打撲し、傷あとが1か月以上残った。
- ・テレビを設置している固定された台が数十 cm ずれ、テレビが倒れてきそうになった。泣く子供をテーブル下に入らせ、声をかけつつ、テレビが倒れないよう押さえ続けなければならなかった。
- ・タンスが動いて部屋に入れなくなった。
  - ※東京都生活文化局 ヒヤリ・ハット調査「非常時(震災時)の危険」より

## 〈〈安全対策のポイント〉〉

- ◎納戸やクローゼットなど、据え付けの収納スペースを活用し、なるべく生活空間に 家具を置かないようにしましょう。
- ◎転倒防止器具は、地震の大きさや取り付ける家具等、条件によっては期待される効果を発揮できない場合があります。表示を過信することなく、家具の上下に器具を組み合わせる等、できるだけ効果の高い対策を図りましょう。
- ◎器具の使用だけでなく、けがや避難の妨げにならないよう、家具の置き方を工夫しましょう。



## 【関連情報】

東京消防庁 安心・安全 防災トピックス 家具類の転倒・落下・移動防止対策「地震から 命を守る 家 具転対策 (かぐてん対策)」

http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-bousaika/kaguten/index.html

東京くらし WEB くらしの安全 各種調査・商品テスト〈商品テスト結果「家具転倒防止器具の性能」>

http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/test/kagu\_tentouboushi.html

東京くらし WEB くらしの安全 ヒヤリ・ハット調査<「非常時(震災時)におけるヒヤリ・ハット調査」>

http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/hiyarihat/infant\_sinsai.html

東京都防災ホームページ 防災の知識・情報 日頃の備え 家具・家電転倒防止対策

http://www.bousai.metro.tokyo.jp/bousai/1000027/1000289.html